

## 健康科学研究センター屋上からの大気観察記録 【平成27年2月】

### 1 屋上からの写真

撮影日時 平成27年2月5日 14時頃

撮影時天気 雨

濃度（速報値） SPM 13  $\mu\text{g}/\text{m}^3$  Ox 11 ppb

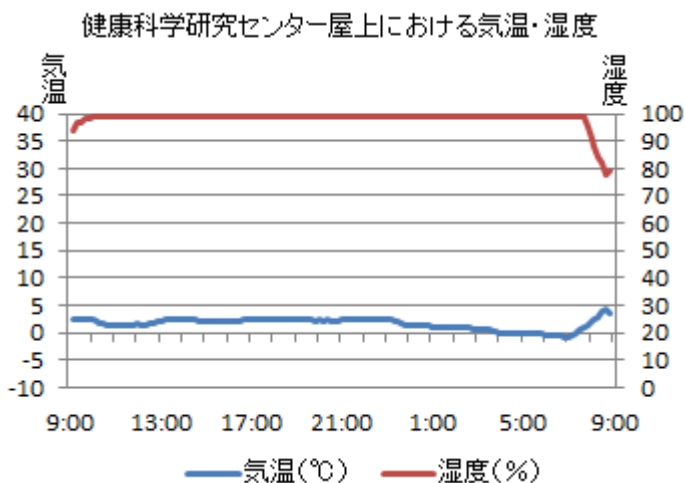
観察結果 午前中に降り始めた雨は途中から雪に変わり、撮影時は再び雨となっていました。寒さが身に染みるほどの冷え込みで、その後も夜にかけて雨や雪が降り続けました。雨や雪により見通しは悪く、さいたま新都心ビル群は上部がかすんでいました。東京スカイツリーと富士山は姿をとらえることができませんでした。

さいたま新都心ビル群 (約 2.3km 先)	東京スカイツリー (約 25km 先)	富士山 (約 100km 先)
		

### 2. 大気調査時の気温と湿度

2月5日9時から6日9時までの24時間の気温と湿度の変化です。

降り始めた雨と雪により湿度は上昇し、その後も高い状態が続きました。日差しがないため、午後になっても気温の上昇はみられず、低い値が続きました。翌日は天候も回復し、日の出とともに気温は上昇、湿度は低下し始めました。



### 3 ろ紙の写真

2月5日から6日にかけて、センター屋上で大気中の粉じんを24時間採取したろ紙です。

採取後のろ紙は中程度の灰色でした。降雨（雪）がありましたが、夜間から翌朝にかけて天気は回復し、ある程度の粉じんが集められたと考えられます。



採取前

採取後